

岡山歴史研究会 事務局から岡山歴史研究会の活動、ニュースをお伝えします。

岡山歴研事務局 700-0973 岡山市北区下中野 350-121-202 山田良三宅 事務局長携帯 090-1033-3327

Mail: [rekiken.okayama@gmail.com](mailto:rekiken.okayama@gmail.com)

H.P.: [岡歴ネット http://b.okareki.net/](http://b.okareki.net/)

「岡歴研 web」ホームページ(会員用) url: <https://okareki2020.jimdofree.com/>

## 岡山歴研会報34号 発行

編集委員会では会報34号の編集が進み 11月25日に発行、会員や各地の友好団体に発送いたしました。今後は10周年記念講演会特集です。大いにご活用ください。

### ・歴研サロン開催

#### 11月29日(火) 『倉敷郷土史見て歩き』 郷土史家 杉原尚示氏

倉敷及び早島周辺の郷土史研究の意外な事実と謎に迫る 見落とされがちあまり語られていない部分をピックアップ史実に忠実に再現していくと見えてくるもの 二万事件と小野小町、源平水島・藤戸合戦、西田の石碑と安原備中守の謎。中帯江亀山の今村家墓地と戸川家の謎。終戦直後の特攻隊教官の自爆の謎等に迫りました。大変興味深い話をいただきました。ありがとうございました。



### ◇次回 歴研サロンの予定

歴研サロンは毎回 13:30~16:30 岡山市伊福町のきらめきプラザ(旧国立病院)二階 ゆうあいセンターにて開催しています。

歴研サロンは歴史好きの皆さんの学習と交流の場です。

#### 12月15日(木) 13:30~ゆうあいセンター

### 「鎌倉殿と鎌倉仏教~承久の変と備作」

#### 講師 山田良三(事務局長)

鎌倉仏教の代表的人物法然と栄西 承久の乱を中心にした備作の人物や宗教との繋がりとは~

日本の宗教と精神文化を作り上げた秦氏と吉備の人々 鎌倉時代の公武と備作

承久の乱の後鳥羽上皇と熊野社 鎌倉仏教の様々なつながりの歴史を紐解きます

現在大河ドラマで「鎌倉殿の十三人」が放映中です。実はこの時代の鎌倉殿や後鳥羽上皇の宮方に深いつながりがあったのが、備作とその人物たちでした。鎌倉殿 将軍家に最も近い関係だったのが栄西禅師でした。さらにこの時代最も宗教的大変革をなしたのが法然上人でした。さらにこの時代の京の宮方の中心人物であった後鳥羽上皇と深いつながりがあったのが、後鳥羽上皇の皇子頼仁親王が遷された児島の熊野社でした。この時代の歴史と人物、私たち郷土の備作地方の人物や歴史とのつながりを見ていきましょう。さらに道元や寂室元光など禅の歴史に深くかかわった人物、法然の弟子の親鸞や、その教えを汲んだ一遍の歩み、さらには日蓮とその弟子の歩みと備前法華と言われた備作地方の法華宗の歩みと大覚大僧正など日本と郷土の歴史に大きな変革を遂げた時代とそのつながりや背景、中でも秦氏との深いつながりの歴史を紐解いていきたいと思います。

◇歴研サロンの参加申し込みは◇歴研サロン委員会 メール [rekiken.salon.ok@gmail.com](mailto:rekiken.salon.ok@gmail.com)

FAX:086-806-2525(山田)又は 長安登美枝 090-7130-2636 板野忠司 090-7134-2709 まで  
事務局 山田(090-1033-3327)でも可

## 事業委員会 □事業委員長:工藤博

### 1.『日本遺産 桃太郎伝説吉備の中山歴史ウォーキング』

令和5年3月2日(木)に、岡山市「吉備の中山において歴史ウォーキングを開催いたします。吉備の中山は、「桃太郎伝説」のゆかりの中心地として桃太郎のモデルである吉備津彦命を祀る吉備津神社が鎮座、また吉備津彦の墓とされている中山茶臼山古墳があります。また吉備津彦と戦った鬼のモデルである温羅が眠り神秘的な釜音が鳴る伝説の地でもあり、参加者全員で奏上される祝詞を賜ります。皆様多数のお申込みをお待ちしています。

1. 日時 : 令和5年3月2日(木) 9:00~15:30 雨天延期(雨の場合は3月9日(木)へ変更)
2. 集合場所 : 8:40 吉備津神社階段下に集合 駐車場あり(解散も同所)
3. 参加費 : 1,300円(当日徴収) 弁当&飲物は各自持参 マスク着用

<参加申込及び問合せ先> 工藤博(電話番号&メールアドレス変わっています)

参加ご希望の方は以下のいずれかの方法で氏名、住所、電話番号をご連絡ください。電話 090-5690-6533 (工藤) はがき 〒710-0803 倉敷市中島 2007-8 メールアドレス dcmw8d3v87426@4d3.gmob.jp

### 2.秦氏ゆかりの地~京都の史跡巡り

昨年来の企画ですがコロナが収束次第再度企画いたします。京都の秦氏の史跡をめぐる 平安京(京都)は郷土岡山にゆかりの和気清麻呂が秦氏と協力して造られたといわれます。吉備の秦氏について詳しい佐藤光範顧問及び山田良三事務局長の案内で京都の秦氏にかかわる史跡をめぐる。

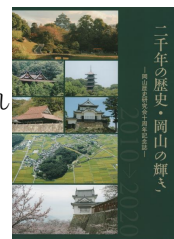
◇京都の史跡巡りに向けて講座「平安京と吉備と秦氏」 秦氏と京都の歴史を学ぶ講座を史跡巡り実施前の春頃実施を企画中です。

## 10周年記念誌 図書館などへの贈呈進む

県内各地の図書館や公民館への贈呈が進んでいます。4月初めには県内の各大学図書館にも贈呈が終了しました。今後、岡山の歴史研究と歴史研究会の活動を広めていくことに大いに役立つものと思われます。より多くの方々に歴史を知っていただくため会員の皆様にはさらなる頒布や贈呈にご協力ください。(頒布価格 2,000円)

◇記念誌の購入・贈呈をご検討の方は事務局までご連絡ください

事務局(山田) 090-1033-3327 [rekiken.okayama@gmail.com](mailto:rekiken.okayama@gmail.com)



## 編集委員会 □編集委員長:井上知明

編集委員会では毎年3回の会報を編集発行、会員による研究発表や活動の紹介をしています。

・最新号 第34号(令和4年11月下旬)発行 をお届けする予定です。

編集委員会へのお問い合わせは 編集委員長 井上知明さんメール [inoueto@gold.ocn.ne.jp](mailto:inoueto@gold.ocn.ne.jp) 携帯 090-5964-7312

## ホームページオンライン委員会

□委員長 雨坪久則 ホームページやオンラインを活用した活動や研究発表、オンラインでの会議や交流を目指して活動しています。

岡山歴史研究会 H.P. 岡歴ネット <http://b.okareki.net/> url: <http://b.okareki.net/>

Ⅱ.「岡歴研 web」ホームページ url: <https://okareki2020.jimdofree.com/> ホームページオンライン委員会への連絡は 雨坪委員長 [h.amatsubo@dolphin.ocn.ne.jp](mailto:h.amatsubo@dolphin.ocn.ne.jp) 090-7374-8923

## 吉備国の語り部の会 委員長:丸谷憲二

吉備国の語り部の会は、来年度に向けての図書館、公民館への PR 活動の時期に入りました。皆様の近くの図書館、公民館への PR をお願いします。

吉備国語り部の会 < 問合せ > 丸谷憲二委員長 [yanagirousi@gmail.com](mailto:yanagirousi@gmail.com)

<協力団体の行事紹介>

## 楯築ルネッサンス フォーラム 2023 古代吉備の女性首長に思いを馳せて

主催:楯築ルネッサンス協議会 2023.1.28 開会13:30岡山大学創立五十周年記念館 金光ホールにて事務局にパンフレットがあります。ホームページ <https://tatetsuki.com/forum/> 090-3375-1362 (近重)

「卑弥呼」

## 「定説への叛乱 岡山・東京歴史シンポジウム」

9月に第3回を開催しましたが、次回は「ヒミコ」をテーマに令和5年春の開催を予定しています。